

# 感染症ニュース!

令和7年6月号

前月の神奈川県内の発生動向および国内外で気になる感染症を掲載しております。

## ★ 5月の注目感染症

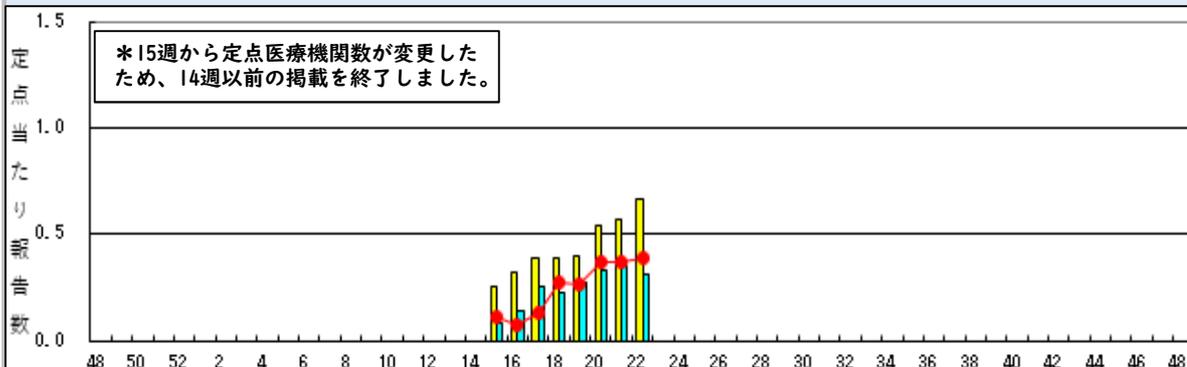
■ 全国

■ 神奈川県

● 県域

### ① 咽頭結膜熱

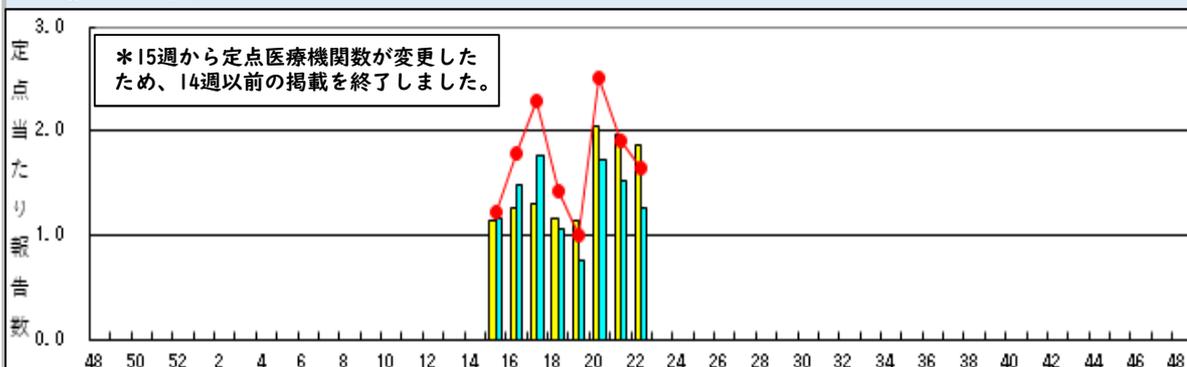
\*県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。



5月は、**1歳**を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多い地域は、  
①厚木保健福祉事務所管内  
②平塚保健福祉事務所秦野センター管内  
③小田原保健福祉事務所管内でした。

週

### ② 伝染性紅斑

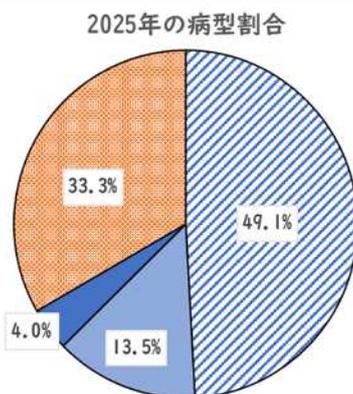
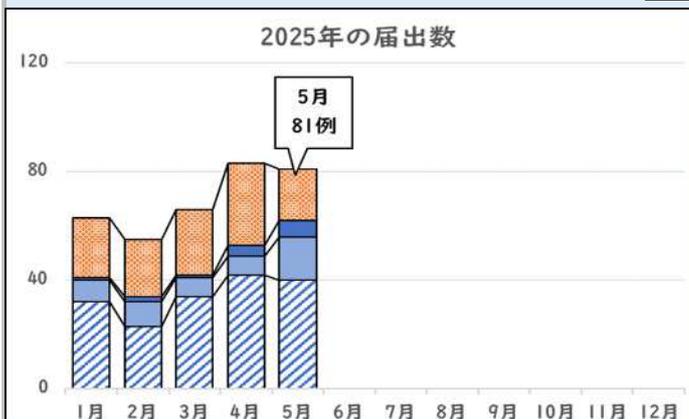


5月は、**5歳**を中心に報告がありました。特に定点当たり報告数が多い地域は、  
①小田原保健福祉事務所管内  
②厚木保健福祉事務所管内  
③藤沢市でした。

週

## ★ 結核の発生動向（6月2日時点）

■ 肺結核 ■ 肺外結核 ■ 肺結核+肺外結核 ■ 無症状病原体保有者



5月の届出数は**81例**でした。  
2025年の累計患者数は**348例**となりました。  
(疑似症患者1例を除きます。)



衛生博士

## ★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

・全国で**麻疹**の報告が増えている。JIHSによると、第21週時点で関東及び関西を中心に累計130例が報告されている。感染地域別に見ると、海外から持込まれたウイルスが国内に広がっている可能性が示唆される。5月には神奈川県も麻疹患者発生の記者発表を行い、県域への広がり懸念される。今一度予防接種歴を確認して平時から備えておくことが大事である。

(出典：国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト「麻疹 発生動向調査」

<https://id-info.jihs.go.jp/relevant/vaccine/measles/060/measlesdoko.html> 令和7年6月6日アクセス)

・5月初旬、タイの国際保健規則に基づく担当窓口から**皮膚炭疽**の4症例がWHOに報告された。1例は死亡し、3例は入院したとしている。いずれも、発症直前に炭疽疑いの牛と接触していた。炭疽は人獣共通感染症であり、東南アジアでは複数の国で風土病とされている。しかし、タイでヒトの症例が出るのは非常に稀で、死亡例の報告は25年ぶりであるとWHOは述べている。

(WHO <https://www.who.int/> 令和7年6月2日アクセス)

衛生  
ちゃん



神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。  
お問合せはこちらまで↓↓  
TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報  
センターHP